



こんな本も読んでみましょう

選者：日本女子大学家政学部児童学科 教授 石井 光恵

ペロ－童話集

「長ぐつをはいたねこ」

長ぐつをはいたねこのだいかつやく！

こなやがしんで、すえむすこはたった一ぴきのねこを、いさんにもらった。でもかしこいねこで、すえむすこに長ぐつとふくろを一つよういするようにたのむ。ねこは長ぐつをはき、ふくろとちえをつかって大かつやく。とうとう、すえむすこを王女さまのおむこさんにして、いつまでもしあわせにくらしたとさ。

グリム童話

「金のがちょう」

おかしなぎょうれつに、王女さまもわらったよ！

ある男がパンとワインをわけてあげた小人から金のがちょうをもらった。金のはねにさわるとゆびがくっついて、がちょうにくっついた人にさわるとその人もくっついて…。とうとう7人もくっついたおかしなぎょうれつに。わらわないので、王さまがこまっていた王女さまも、このへんなぎょうれつに大わらい。わらって、ハッピー！

作：
トミー・アンゲラー

「すてきな三にんぐみ」

どろぼうたちのステキなつぐない

黒いマントに黒いぼうしのどろぼう三人ぐみ。ラッパじゅうと、コショウふきかけき、大きなまさかりをもって、まいばんどろぼうにでかける。ある夜、女の子のティファニーちゃんをゆうかい。でも、ティファニーちゃんが大きくなったどろぼうたちは、心を入れかえて子どもたちをしあわせにするステキなことをかんがえたよ。

アルゼンチン童話

「みにくいあひるの子」

きれいな白鳥(はくちょう)になったあひるの子

一わだけ、はいいろで大きくて、ぶかっこうなあひるの子。きょうだいからも「みにくいあひるの子」といじめられ、こっそりいえて。でもどこにいても、なかまはずれにされ、じっとがまんしていた。さむくてつらいふゆがおわってはるになったある日。みにくいあひるの子が、水にうつったじぶんのすがたをみってみると…。